

# きずな

2008年10月30日

NO 718

赤旗井原出張所

井原市井原町103 (TEL 62-6200)

日本共産党井原市委員会（森本ふみお委員長）が10月23日井原市役所で瀧本豊文井原市長に「平成21年度予算編成にあたっての要望書」を手渡し、内容の説明をするなど約90分にわたって懇談しました。この要望は、日本共産党が新年度の予算編成時期に毎年おこなっているものです。

この度は、市民から寄せられた124項目の意見・要望を文書にし「新年度の予算編成の中で取り入れていただきたい」と要望しました。市長は「要望書を精査・検討し、採り入れるものは採り入れて行きたい。今後も声をしっかり聞かせていただきたい」と答えました。市は瀧本市長と長野総務部次長が、日本共産党からは、森本、石井両市議や西山省三井原市議選候補、大平元市議ら7人が参加しました。紙面の都合で今週と来週で要望項目をお知らせします。

## 【総務部関係】（20項目）

- いま国の施策として、テレビのデジタル化の計画が進められているが、低所得者家庭や高齢者家庭に対して、援助の対策を考えること。
- 市内の公共施設の敷地内を禁煙にすること。
- 教育委員会関係の学校施設以外の公共施設及び市長部局関係の公共施設の耐震診断を早期に実施すること
- 憲法9条を守り、平和憲法と地方自治を破壊する有事法制の発動や国民保護法制に反対すること。
- 戦災の記録展を各支所でも実施するなど、原爆その他の戦争体験を市民の中に語り伝える平和事業を積極的にすすめること。
- 合併後他市でおきている、有権者の投票行動を阻害する投票所の統合をしないこと。
- 昨年、職員によるお金に関わる不祥事が発覚した。二度とこのようなことのないよう、今後も万全の対策を講じること。
- 定住外国人の人権を守る取り組みを強めること。
- 子どもの権利条約の完全実施をすすめるため、「子どもの権利条例」の制定をはかること。
- 国も今後太陽光発電装置の設置費用などの補助を考えるようです。以前から提言しているように「四季が丘」だけでなく、全市にこの補助を拡大すること。
- 老朽化している消火栓のホースの取り替えを、市が行うこと。
- 高齢者や身体障害者などのために、洋式トイレのない公共施設のトイレを洋式に替えること。
- 多重債務者救済のため、専門の相談窓口を設置し、援助体制の充実を。また、振り込め詐欺、リフォーム詐欺、悪質な訪問販売や悪徳商法、ヤミ金、サラ金被害にあわないよう市が積極的に働きかけること。
- 「男女共同参画センター」（仮称）を設置し「夢・みらい塾」卒塾生が卒塾後も自由に集まって学び、話し合い、実践する拠点にすること。
- 市内全域で様々な知識や技能を修得している人材を掘り起こし、人材登録をしてもらい、市民のために活躍してもらうようにすること。 >>>>



>>>> ● 住民生活を圧迫する各種公共料金の引き上げを行わないなど、住民の負担は低く、サービスは高くを基本とし、住民の利益になる方向ですめること。

- 入札制度で談合防止のため一定の予定価格以上について、条件付き一般競争入札制度が導入されたが、予定価格の基準を今より大幅に引き下げること。
- 各種審議会等の公募制度を、より一層積極的に導入し、市民の幅広い層から選び、特定の人たちや団体の代表に偏らないようにすること。その際、女性を積極的に起用すること。
- 専ら女性の事を考える組織「女性センター」（仮称）を設置すること。
- 高すぎる国保税の引き下げをおこない、税の減免制度について広く市民に周知徹底をはかること。  
また、国保制度への国庫負担率を45%に引き上げるよう、引き続き国に強く求め、県に対しては補助金の増額を強く求めること。



## 【市民生活部関係】（9項目）

- 後期高齢者医療制度の中で、井原市独自で高齢者に助成等可能なことを最大限実施すること。
- ごみ集積所設置などへの補助金の増額と設置場所確保対策を強化すること。
- メーカーやスーパー等にペットボトル、トレー、牛乳パック等の回収責任を徹底すること。
- 最悪の医療制度「後期高齢者医療制度」の実施を中止、撤回するよう国に求めること。
- 側溝蓋の脱着機の貸し出しをしていることを、広報などで徹底すること。
- 「資源ごみ」の収集で、収集日が休日にあたった場合その日は収集されないの、つぎの収集日には集積施設から溢れ出ることがある。収集の回数を増やすこと。
- 現在、不燃性粗大ゴミを各地区で年一回無料で収集している。少なくとも各地区年2回収集すること。
- バリアフリー化も含め、障害者や弱者に優しい施設にするため、市内の **2面左上へつづく**

**ゆゆゆ総選挙！！。日本共産党が伸びれば政治は必ず変わります。「国民が主人公」の新しい日本へ。**

**1面右下からつづく** 公共施設の総点検を行い、全ての施設をバリアフリーにすること。

●現在、ゴミ袋代を市民に負担してもらう計画が進められていますが、どんな形であれ、ゴミ収集の実質有料化をしないこと。そのため、市民に減量の施策を徹底して説明し、理解を求めること。

### 【健康福祉部関係】（29項目）

●障害者スポーツ活動者の裾野を拡げ、より一層発展・強化するために環境整備をすること。

●市長は10月始めに助産院について岩手県遠野市を視察されたが、その視察を参考にして、早期に助産院を開設すること。

●日常生活用具給付品目に電子レンジを加えるほか、福祉基金助成事業の助成額の更なる拡充をするなど福祉施策の充実をすること。

●人口増対策として、市が出産費用の全額を補助し、各種の子育て支援を強化すること。

●AEDの設置個所のマップを作成し、全戸に配布すること。

●生活保護の申請書をカウンターに置き、申請者が申請しやすいように改善すること。

●県の医療費制度の補助率を6分の4に戻すよう県に要望すること。

●新たに身体障害者3級を公費医療の対象にすること。

●C型肝炎患者への支援策を早急にすすめること。

●介護保険の保険料が、19年度から一段と高くなった。今まで受けていたサービスが受けやすいように、市独自の援助を強化・充実すること。

●単県医療費公費負担制度に係る市の一部負担を求める請願が平成18年10月の井原市議会で全会一致で採択された。この請願を受けて、市としてさらに負担軽減策を講じること。

また、1割負担を導入した単県医療費公費負担制度を元に戻すよう県に要望すること。

●障害者自立支援法実施に向け、障害者の生きる権利を守る観点から、より一層の負担減免策を講じるなど、本市として可能な限りの改善をすること。

●一般家庭の必要な個所への火災報知機の取り付けが法律で義務付けられた。高齢者や身体障害者及び低所得者が居住する既設住宅への設置工事費を補助すること。

●介護保険改悪に対し、市独自で導入している低所得者等への介護保険の保険料、利用料の減免制度を一層拡充・強化すること。

●在宅酸素療法患者の医療費負担を無料にするか軽減策を講じること。

- ▶▶▶▶●紙おしめ(利用券)の支給枚数を増やすこと。
- こどもの医療費無料の該当年齢を、中学卒業まで引き上げること。
  - 各小学校区内に児童会館を建設すること。
  - 高齢者のインフルエンザ予防接種(現在1000円自己負担)を無料にすること。
  - 児童クラブ(学童保育)の施設整備と指導員の身分保障及び労働条件を改善すること。
  - 5月と年末年始の連休は歯科の当番医制が実現した。さらに日曜、祭日の当番医制を実現すること。
  - 介護保険実施に伴い、義務化された国保税滞納者に対する資格証明書の発行は極力しないこと。
  - 70歳以上の方の前立腺ガン検診料の本人負担(300円)を無料にすること。
  - 予防医療の観点から、市が実施している健診の受診率向上のため抜本的手立てを講ずること。
  - 生活保護世帯の医療保護者に対し、いつでもどこでも安心して医療が受けられるようにするため、該当者であることを証明する「医療証」の交付をすること。
  - 登録ヘルパーの身分的保障と事故時の責任の所在を明確にすること。
  - 敬老都市宣言を行い、高齢者福祉の充実や介護者対策を強化・充実すること。また、現在、年5万円の介護激励金を増額すること。
  - 高齢者、障害者のために低床の福祉バスを購入すること。また、所得制限なしで高齢者にバスの無料バスを支給する制度を創設すること。
  - 市の制度として、一人暮らしのお年寄りに毎日給食を宅配すること。
  - 看護師の増員などスタッフの増員をはかり、患者サービスの向上をはかること。
  - 医療体制に対し、依然として市民から多くの苦情が寄せられている。医師を早急に確保し、患者さんたちが安心して医療が受けられるような体制にすること。また、医師不足解消のために長期展望に立って市独自で医師養成をするシステムの構築に最大限努力すること。
  - 新薬より購入価格の安い後発薬に切り替える努力を一層強めること。
  - 脳卒中に対する医療体制を充実すること。
  - 治療内容がよく分かるように、領収書の改善をすること。患者への付き添いを家族に安易に依頼しないこと。
  - 「ご意見箱」の設置箇所を増やし、患者や家族をはじめ住民の声を吸い上げる条件整備をすること。
  - 骨塩量測定装置を有効利用するため保健センターと連携し、市が検診料助成をおこない40歳以上のすべての女性に骨粗鬆症検診を実施すること。

来週号へつづく

**いよいよ総選挙！！。日本共産党の勝利で、後期高齢者医療制度は、きれいなさっぱり撤廃させまじょう。**